

平成5年10月1日

第10号

発行所 峡北広域行政事務組合

編集 峡北広域行政事務組合総務課

印刷 有限会社 中央印刷

# 広報 きょうほく



かけがえのない命を守るには

地域の多くの人達が集まる公共の施設や

生活に密着した多数の人々がくつろぐ場所も

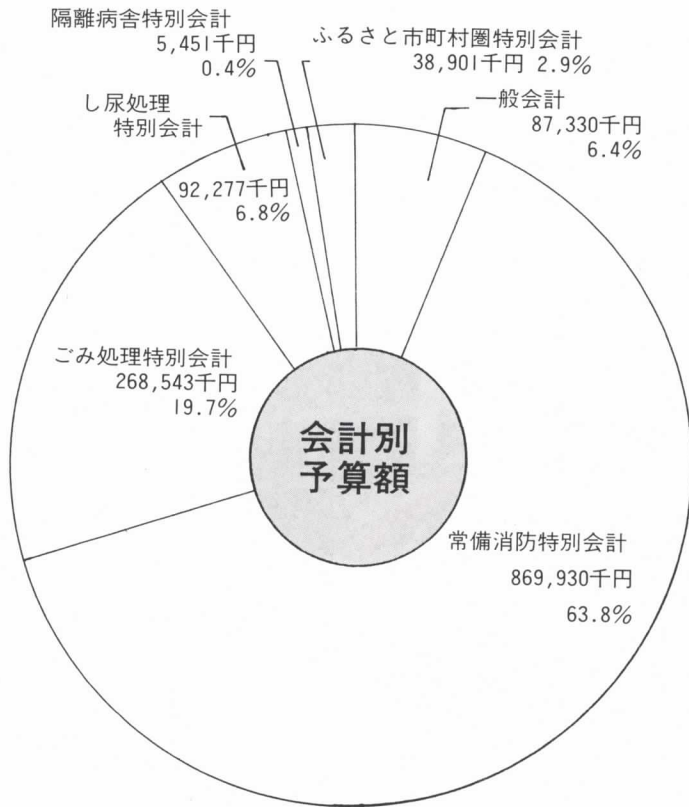
全て、安全でなければなりません

峡北広域行政事務組合では暮らしにゆとりと

潤いを求める地域づくりを目指しています

# 平成5年度当初予算額

# 13億6,243万2千円



**安全とやすらぎ  
快適な環境づくりのために**

峡北広域行政事務組合当初予算が、三月定例議会で可決されました。当組合予算は、一般会計とそれぞれの目的に応じた五つの特別会計で構成されており、一部の使用料、手数料を除き、そのほとんどが構成市町村の負担金でまかなわれています。前年と比較して、五千二百万余（三、九九％）の増となっています。地域住民の安全とやすらぎ、快適な環境づくりのため、効果的活用を計ります。

各会計の概要は、次のとおりです。

- 一般会計  
議会、監査委員、公平委員、広域市町村計画費等組合全体の運営や各部門の調整の経費です。
- 常備消防特別会計  
消防車や救急車の運行、防火防災等の消防に要する経費です。
- ごみ処理特別会計  
不燃物や可燃物、粗大ごみなどの処理及びその施設の維持管理のための経費です。
- し尿処理特別会計  
し尿の浄化処理及びその施設維持管理のための経費です。
- 隔離病舎特別会計  
伝染病が発生した場合、患者を収容隔離し、治療するための経費です。
- ふるさと市町村圏特別会計  
峡北市町村圏が、広域的に、創造一体化しての振興整備に要する経費です。

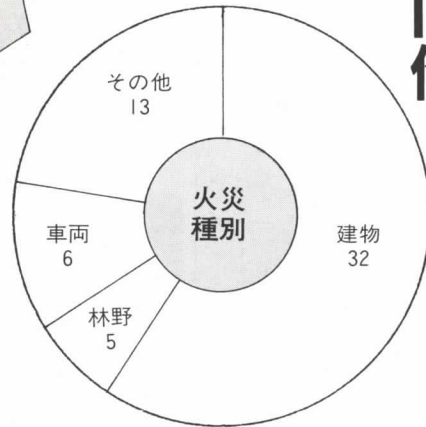
# 火災と救急

## 平成4年度

火災 56件 (前年比 5件8.9%減)  
救急1,988件 ( " 104件5.5%増)

建物火災増加!!

原因のトップは  
「たき火」14件

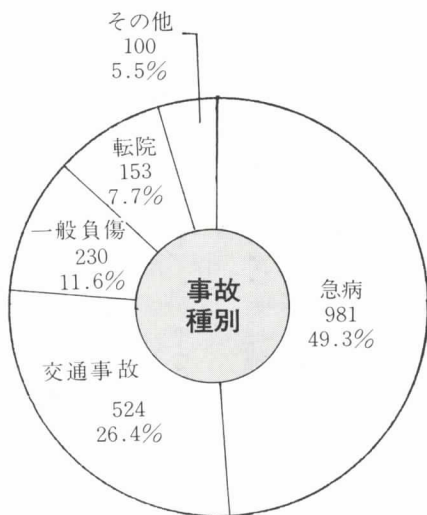


### 救急

出動件数は、前年と比較して、一〇四件(五、五%)、病院へ搬送した人員は二三人(六、三%)と増加しており、一日平均約五、四回の出動で依然として高い需要を示しております。程度別に見ると、死亡重症者三十九名(一八、二%)、中症者九四二名(四五、二%)、軽症者(入院を必要としない者)七六一名(三六、六%)となっています。

搬送人員(人)

急病	930
交通	676
一般	227
転院	153
その他	96
合計	2082



### 火災

件数は、前年と比較して五件減少していますが、建物火災は四件増加しています。原因別に見ると、たき火が十四件と全体の二五%を占め、以下タバコ、ガスコンロ、石油ストーブ各四件が上位を占めています。損害額は一億二四三万四千円で、死者一名、負傷者四名となっています。

損害額(千円)

葦崎市	38,303
双葉町	3,500
明野村	18,905
須玉町	22
高根町	7,111
長坂町	42,146
大泉村	5,003
小淵沢町	1,175
白州町	6,269
武川村	0
合計	122,434

# 『あわてないで 119番通報』



- ☆ 火事ですか？ 救急ですか？
- ☆ 場所はどこですか？  
119番は、韮崎の消防本部で受け付けます。同じ地名がありますので、〇〇町△△、××番地と正確に告げてください。
- ☆ 目標は何かありますか？  
近くの公民館、学校商店等大きな目標を告げて下さい。
- ☆ 何が燃えていますか？  
どんな事故でけが人はいますか？  
災害現場の状況を知っている限り告げて下さい。内容により、必要な車両、資機材がちがいます。
- ☆ あなたのお名前と電話番号は？  
言い残し、聞き残しをなくすためです。必ず告げて下さい。  
この時には、車両はすでに出動しています。

震度とマグニチュード

震 度 階	0 無感	地震計に記録されるが、人体には感じない。
	1 微震	敏感な人、静止している人に感じる程度。
	2 軽震	戸や障子がかすかに揺れる。静止している多くの人が感じる。
	3 弱震	家屋が揺れ、器の水が動く。歩行中の人も感じる。
	4 中震	家屋が激しく揺れ、歩行中の人もすべてが感じる。
	5 強震	壁や石垣が破損し、家具類が転倒することがある。
	6 烈震	山崩れ、地割れが起き、多くの人は立ってられない。
7 激震	家屋の倒壊が多発。断層が生ずる。	

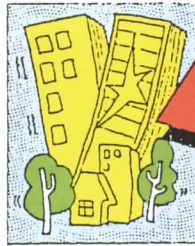
マグニチュードは地震の規模で、震度とは異なります。  
電灯の明るさをマグニチュードと考えると、電灯から遠ざかると照度が低下すると同じく地質により差はありますが遠ざかれば震度は低くなります。

# 防火の輪つなげて 広げてなくす火事

## 平成5年全国統一標語

秋から冬にかけて、強風が吹き、空気が乾燥し、火災が発生しやすい時期です。そこで住民一人ひとりが防火意識の高揚を図り、火災の発生や悲惨な焼死者、貴重な財産の損失を防止することを目的に、全国一斉に実施されます。

この機会に、家族全員で、家庭での火災防止について又災害の発生した時の行動について、再確認してみましょう。



# ゲラッ!ときたら

## あなたは どうする!?



七月十二日、北海道南西部の日本海で発生したマグニチュード七、八の地震は、死者行方不明者三三八名、負傷者二二六名、建物被害三四四三棟、なかでも奥尻島では、火災により一八九棟焼失とゆう大惨事となりました。

「地震は、場所と時間をえらびません」  
もう一度、地震等に対する心構えや認識を深めたり、知識を深めるようにして下さい。

# 北海道南西沖地震発生

### 地震の心得十ヶ条

- 一条 グラッ!ときたら火の始末
- 二条 窓や戸を開けて出入り口を確保
- 三条 テーブルの下などに身をふせる
- 四条 あわてて外に飛び出すな
- 五条 火が出たら初期消火
- 六条 皆で助け合って応急救護
- 七条 正しい地震情報に耳をかせ
- 八条 避難早めに、まだ大丈夫は危険
- 九条 狭い路地や堀ぎわ、がけ、川べりに近づかない
- 十条 山崩れ、崖崩れに注意



## 火を消せ!

# “新しい風” 峡北ふるさと市町村圏

## ——地域づくり・人づくり推進——

平成2年度に自治省よりふるさと市町村圏のモデル選定を受け、「ふるさと振興課」が誕生、10億円の基金を造成し、その果実で生涯学習の推進や広域観光宣伝の事業を推進、今回はその中の3つを紹介しましょう。

### ● 総合情報誌「Breeze」の発行 ●

圏域内外に向けて四季ごとに発行するこの情報誌は既に7号を数え、1回1万2000部を発行、皆様から親しまれる情報誌にと成長しました。皆様からのご意見ご感想をお寄せ下さい。



### ● 峡北花の里フラワーラインコンクール ●

最優秀賞に葦崎市 優秀賞に高根町 白州町 明野村

3年目を迎えたこの事業、市町村や地域の皆様のご協力により、年々充実、今年度も素晴らしいラインが誕生、今後、市町村の壁を超えてこのラインが一層大きなラインに育って行くことを、さらには、人々の真心ラインが誕生することを期待します。



### ● 生涯学習インストラクター養成 ●

新しい風、生涯学習時代に活躍を期待して、インストラクターを養成、既に70人が修了し今年度は41人が推薦され8月より3月迄研修に励みます。修了後は市町村での活躍が期待されています。



### 特別救助隊訓練



県内の球助隊員が連携して、大規模な災害に対処するための訓練が7月8日榎形町で行われ、県下十消防本部の精鋭レスキュー隊員が高度の消防

技術を駆使して、交通事故、水難救助等日頃の訓練の成果を披露しました。

### 水防訓練

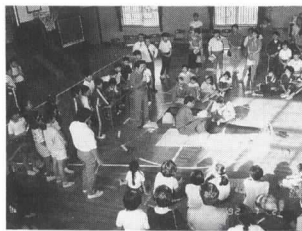


6月28日、武川村大武川河川公園において、消防協会峡北支部と峡北消防本部は、台風等の出水に備えて水防訓練が行われました。当日は、消

防団幹部及び消防職員185名が参加し、葺崎土木事務所職員指導の下、中聖牛づくりを始め、三角棒、土のう積、木流し等各種水防工法の再確認をしました。

## 災害に備える

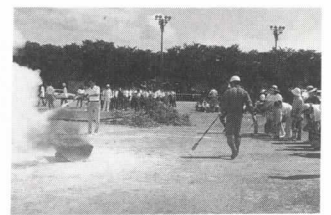
### 水難救助訓練



水難事故を防ぐための講習会が学校、保育所等の生徒と保護者を対象に各地で行われ、心マッサージ、人工呼吸等水難救助法を学びました。

### 9月1日防災の日

9月1日、東海地震の発生を想定して、地域住民総参加により、さまざまな訓練が各地で展開されました。



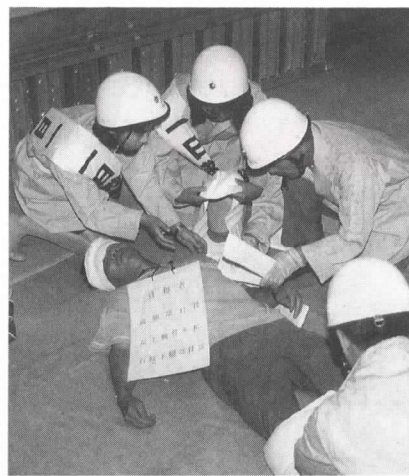
### 防火管理者の必要な建物



〔収容人員30人以上〕  
百貨店、旅館、ホテル、病院等  
〔収容人員50人以上〕  
工場、学校、図書館、駐車場等。  
当消防本部では、平成5年度の資格付与講習会を次により行います。  
●講習会 11月4日～5日  
●申込受付 10月18日～22日

九月九日「救急の日」にちなみ管内保育所の保母さんを一日救急隊長に委嘱しました。毎年九月九日を「救急の日」、この日を含む一週間を「救急医療週間」とし、救急医療及び救急業務に対する、正しい理解と認識を深めるために設けられました。  
当消防本部では、この日、上野武雄消防長から委嘱状とを受けた一日救急隊長は、救急車に乗り、救急現場の体験をしました。  
一日救急隊長を終えた各保母さんは、「今日の体験で消防の重要さがよくわかりました。これからは、消防業務に積極的に協力していきたい。」と話していました。

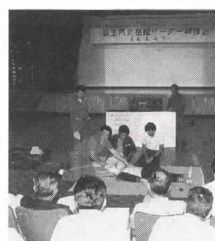
### 救急《9月9日》の日



保母さん  
一日救急隊長体験

### 自らの手で守る

防災は、日常の備えが大切です。  
地震、台風など大災害が発生した場合、電話、道路の不通、火災の同時多発など消防機関の消火、救急活動は十分機能を果たすことはできません。  
こんな時、地域住民の皆さん一人ひとりの防災活動が大切です。地域ぐるみで「自主防災組織」を作り尊い生命、財産等を自らの手で守りたいものです。



応急処置等救急法、各種消防訓練の指導、防災映画会、防災教室等を実施します。お気軽に近くの消防署、分署、分遣所に相談して下さい。

### 峡北消防

#### フィルム ライブラリー

- あなたを守る一九番
- 火の用心七つのポイント
- 火災のあとに残るもの
- あなたは火災の恐ろしさを知らない
- ビル火災からの脱出
- 救急車24時間
- あなたと救急車
- 命を守る応急手当
- 地震を考えると
- ガラスときたらどうする
- 地震とほくたち
- 動物村の消防士たち
- 悟空の消防隊
- 友情は燃えて
- 火事と子馬
- わんわん火事だわん
- 消防のおじさん
- あなたも防火管理者
- 防火管理者 責任と誇り

# 危険物は ごみに出さないで!!

## 『ガスボンベで爆発』

昨年四月に爆発のあったごみ処理施設が、本年も五月二十日二十十分に轟音とともに破砕機内で爆発しました。

原因は、「ガス抜き」の行っていないカートリッジタイプのガスボンベ」が爆発したものと判明しました。幸い職員の作業位置が遠かったため死傷者は出ませんでした。が、一歩間違うと大惨事となるどころです。

施設の被害は、約六百万円で作業も三日間停止し応急措置を先行し運転しましたが、安全な修理

には三ヶ月を要します。

今回は破砕機の上で爆発が起きましたが、下部で爆発したなら本体が破損して、修理に最低一年、費用は数億円かかり、この間はごみの搬入ができません。ため、各家庭で保管していただく以外はありません。又修理費も皆さんの税金に頼ることになります。



たった一人の不注意が  
十万余の人達に迷惑を  
かけます。  
皆さんのご協力をお願い  
します。



**赤い字の袋  
もえるもの**

**青い字の袋  
もえないもの**



### 「可燃ごみ」・「不燃ごみ」の分別を

住民の皆さんが排出するごみは「燃えるもの」「燃えないもの」に分別していただくことになっています。ところが、「燃えるごみ」の中に混入された「燃えないごみ」(写真が焼却炉の故障の原因となっています。ワイヤー、チェーン、缶等が焼却炉内のロストルという部品にひっかかり破損してしまいます。

このような故障が発生しますと、修理に最低でも一週間を要します。

毎年ごみの発生量は増加しており、特に七、八月、年末年始には、当センターの処理能力を上回る量が搬入されます。この時期に故障しますと、搬入を停止しなければなりません。真夏の暑い時、新しい年を迎えた時に『生ごみ』を各家庭に保管する。考えただけでもゾツとします。「燃えるごみ」「燃えないごみ」の分別は誰にでもできます。ちよつとの手間で分別することにより、機械は順調に作動いたします。各家庭で、もう一度注意して見て下さい。

### 穴は必ず2ヶ所あける

#### 穴をあけて出す時の注意!!

**① 中身は必ず使いきる**  
足でスプレー缶を固定し底部に穴をあける

**② 火気のない屋外であける**  
市販されている穴あけ器の例

**③ 顔などに噴出物がつかからないように注意する**

中身を使いきって779をあけて不燃ごみに出してください  
(中身の入っているものは収集しません)

- プロパンガスボンベ
  - 消火器
  - カセット式ガスボンベ
  - 各種スプレー缶
  - 塗料・石油などの容器
- 販売店に返却してください  
(中身が空でも収集しません)
- 必ず使いきってから穴をあけて不燃ごみに出してください



### 幼年消防クラブ

〈最優秀賞〉



白倉 健志  
(増富保育所)

## 火災予防図画コンクール

当消防本部では、火災予防・防災に関する図画を管内幼年消防クラブの各保育所等に募集したところ多数の応募をいただきました。これを厳正に審査した結果、ここに掲載のみなさんが最優秀、金賞に入賞しました。なお、他の入賞作品は、消防本部二階の資料室に展示してあります。

〈金賞〉



中田 あゆみ  
(多麻保育所)

〈金賞〉



小尾 翔子  
(津金保育所)

〈金賞〉



中山 厚志  
(若神子保育所)

幼稚園や保育園などの幼児期に火の大切さ恐ろしさを学び、火に対する正しい知識を身につけさせることが目的です。この程、当管内で三十三番目の幼年消防クラブが、明野村明野保育所に誕生(写真)し、そろいのハッピー姿で、「火遊びはしません」と大声で誓いました。管内三十三の幼年消防クラブのチビッ子達は、正しい火の取扱を学び、運動会等各種行事を通じて、防火を多くの人達に呼びかけ、防火思想の普及に貢献しています。

### 消防テレホンサービス ご存じですか

# 22局8181

- 火災の場所
- 休日夜間の当番医療機関

その他、消防に関する情報を提供しています。119番は緊急通報専用電話です。問い合わせは22局8181又は22局3311を利用して下さい。

### 婦人防火クラブ

家庭で火災を取り扱う機会が多い婦人が、ガス器具等火気の安全な使用方法、消火器、軽可搬ポンプの操作を学び、応急手当等救急法を習得し、地域の防災に活躍しています。



## 日本消防協会から救急車交付

峡北消防本部は、日頃の消防業務、救急活動の実績を認められ、勅日本消防協会から救急車の交付を受けました。交付式は、平成五年七月二十七日明治神宮外苑において、日本消防協会の徳田理事長から上野消防長に車両の鍵が手渡されました。この救急車は、長坂消防署小淵沢分遣所へ配備を予定しています。又当日、須玉町に消防指令車、東小尾婦人消防隊に積載車付軽可搬ポンプが同じく活動実績が認められ同時に交付を受けました。



日・土	金	木	水	火	月	曜日
第1日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院・塩川病院	第1日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第1日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第1日曜日と前日の土曜日 塩川病院 電話〇五五二一三三三三	第1日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第1日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第1日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町一丁目 電話〇五五二一三三三三
第2日曜日と前日の土曜日 塩川病院・甲陽病院	第2日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第2日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第2日曜日と前日の土曜日 塩川病院 電話〇五五二一三三三三	第2日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第2日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第2日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町一丁目 電話〇五五二一三三三三
第3日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院・塩川病院	第3日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第3日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第3日曜日と前日の土曜日 塩川病院 電話〇五五二一三三三三	第3日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第3日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第3日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町一丁目 電話〇五五二一三三三三
第4日曜日と前日の土曜日 葦崎相互病院・甲陽病院	第4日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第4日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第4日曜日と前日の土曜日 塩川病院 電話〇五五二一三三三三	第4日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第4日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第4日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町一丁目 電話〇五五二一三三三三
第5日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院・塩川病院	第5日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第5日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第5日曜日と前日の土曜日 塩川病院 電話〇五五二一三三三三	第5日曜日と前日の土曜日 葦崎市立病院 電話〇五五二一三三三三	第5日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町三丁目 電話〇五五二一三三三三	第5日曜日と前日の土曜日 葦崎市本町一丁目 電話〇五五二一三三三三

この表は、夜間急患診療の当番表です。各曜日ごとに担当を定め実施しています。お問い合わせは、電話22-3311又は22-8181

峡北地区夜間急患  
医療施設当番表  
平成5年10月1日以降  
(診療時間 午後6時〜午前8時)